

# 時計駆動器 AP-500

## 仕様書

### 1. 概要

本機はAC100Vを電源とし、長波受信器、3線式または2線式の子時計と組み合わせてアウトドアクロックを構成する時計駆動器です。

本機にはφ500～φ700（3線式または2線式）の時計1～2面、もしくはφ800～φ1250（2線式のみ）の時計1面を接続できます。

### 2. 特長

- ・長波受信器により、正確な日本標準時を受信します。
- ・設置時に、現在時刻の手動による設定が不要です。
- ・3線式の子時計を使用した場合、手動による調針操作が不要です。
- ・長波受信器により、サマータイム時の時刻変更を自動的に行います。

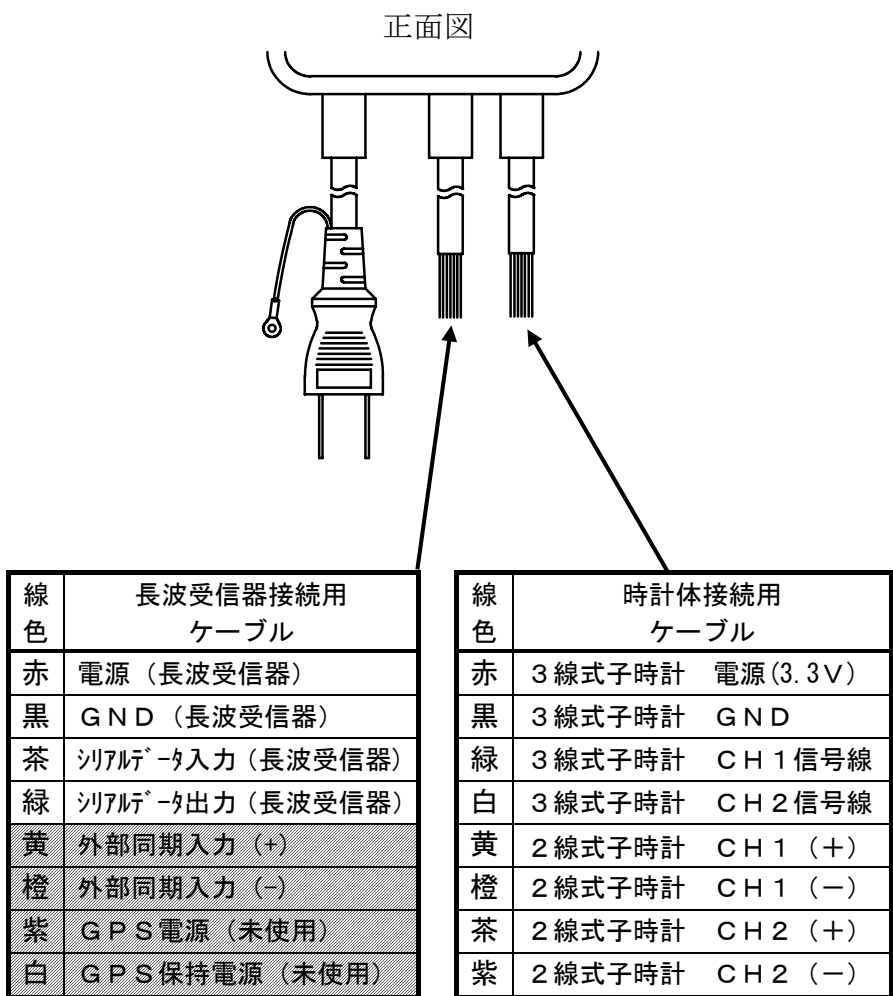
### 3. 仕様

#### ●電気的仕様

原 振	水晶発振 4.194304MHz
時 計 精 度	平均月差 ±3秒以内 (+5℃～+35℃) 長波受信器による修正時、積算誤差0秒
動作温度範囲	-20℃～+60℃ (ただし、充電動作は0℃～+45℃)
保存温度範囲	-25℃～+60℃
使用湿度範囲	90%以下 (40℃)
保存湿度範囲	90%以下 (45℃)
電 源	AC100V±10% 50/60Hz 共用
出力回路数 (子時計出力)	3線式: 2ch 2線式: 2ch
出力信号形態	3線式: 電源, GND, シリアル信号による3線式 シリアル信号 定電流出力 (6mA/ch) / 30秒毎に出力 フォーマット 時分秒+ジャストタイム同期 4800bps, データ8, ストップ1, パリティ無 2線式: 30秒有極信号 DC3.6V パルス幅500ms
出力容量	3線式: DC3.6V, 80mA 2線式: 60mA/ch
消費電力	4W (最大負荷時)
停電補償時間 (完全充電時)	時計サイズ φ500～φ700 1面 60時間 2面 50時間 φ800～φ1250 1面 50時間
修正機能	標準電波の受信により駆動器を定期的に修正 1日1回 AM2:00に実施 (受信できない場合AM4:00まで毎正時に再度受信) 修正精度±100ms以下

付属機能	外部同期	外部親時計からの30秒有極信号により駆動器を定期的に修正 1日1回 AM1:00に実施 DC3~30V 1.3mA(at3.6V) 1.2mA(at2.4V) 修正精度±100ms以下
	サマタイム	長波受信器による自動設定
	デジタル急緩	手動による正確な0秒合わせを繰り返すことで時計精度を上げる機能
	シリアル同期	駆動器複数台をシリアル接続し、同期させる機能
内蔵蓄電池	ニカド電池(3.6V 600mAh)	
時刻表示	アルファニューメリック液晶モニタ	
時刻合わせ	長波受信器による現在時刻の自動受信	
調針	3線式:シリアル信号による自動追従 2線式:キー操作によるプリセット自動調針 全チャンネル同時早送り調針可(60倍速)	
寸法	211(H)×110(W)×77(D)mm	
質量	約900g	

●信号線仕様



※ 表中 は標準的には使用しません。